

適正処理等支援事業応募申請書

令和 年 月 日

公益社団法人北海道産業資源循環協会長 様

住所
機関又は団体名
代表者

適正処理等支援事業応募要領に基づき、次のとおり応募申請書を提出します。

記

1 事業主体

	行政機関（地方自治体又は一部事務組合）等
	行政機関等が構成員となる団体
	その他の団体

2 事業区分

	原状回復事業
	不適処理等防止事業
	その他の事業

3 支援内容（複数記載可）

	助成金の交付
	資機材の提供又は貸与
	便宜供与

4 必要性

別紙1のとおり

5 事業計画

別紙2のとおり

6 事業に関与する団体

--

7 連絡先

担当者職氏名	
電話番号（内線番号）	
FAX番号	
メールアドレス	

*添付書類

- 1) 事業の必要性を記載した書類（別紙1）
- 2) 事業計画書（別紙2）
- 3) 現場地図及び写真
- 4) その他必要な書類

事業の必要性

緊急性	
環境負荷の重大性	
事業の効果性	
地域の要望	
その他の要素	

事業計画書

期間	令和 年 月 ～ 令和 年 月					
資金計画	総額	円	100%			
	・自己資金	円	%			
	・寄付金他	円	%			
	・支援金	円	%			
事業内容 (具体的に)						
				*原状回復 する場合	廃棄物の区分（一廃・産廃）と種類（分類）	
				廃棄物の推計量（トン又は m3）		
				収集運搬方法（延べ車両台数）		
	処分方法（中間処理・最終処分）					
費用積算根拠	積算明細書及び見積書					

*添付書類

- 1) 積算明細書及び見積書（ただし、総額10万円以上の事業に限る）
- 2) その他必要書類

適正処理等支援事業応募申請書

記載例

令和 年 月 日

公益社団法人北海道産業資源循環協会長 様

住所 ○○市○○町1丁目1番地
機関又は団体名 ○○市△△問題対策協議会
代表者 適正 太郎

適正処理等支援事業応募要領に基づき、次のとおり応募申請書を提出します。

記

1 事業主体

	行政機関（地方自治体又は一部事務組合）等
<input checked="" type="radio"/>	行政機関等が構成員となる団体
	その他の団体

2 事業区分

<input checked="" type="radio"/>	原状回復事業
	不適処理等防止事業
	その他の事業

3 支援内容（複数記載可）

<input checked="" type="radio"/>	助成金の交付
<input checked="" type="radio"/>	資機材の提供又は貸与
<input checked="" type="radio"/>	便宜供与

4 必要性

別紙1のとおり

5 事業計画

別紙2のとおり

6 事業に関与する団体

○○市、○○町内会、○○市町内会連合会、○○の環境を守る会、△△△町、□□総合振興局、○△一部事務組合

7 連絡先

担当者職氏名	○○○ 環境 守子
電話番号（内線番号）	○○○○-○○-○○○○
FAX番号	○○○○-○○-○○
メールアドレス	abcdef@ghij.or.jp

*添付書類

- 1) 事業の必要性を記載した書類（別紙1）
- 2) 事業計画書（別紙2）
- 3) 現場地図及び写真
- 4) その他必要な書類

事業の必要性

緊急性	<p>現地には10年以上に亘って産業廃棄物の木くずとタイヤ、汚泥などの建設混合廃棄物が大量に放置されたままになっている。</p> <p>また、当事者である責任者が行方不明となっており、土地所有者も細かく分割されているため、撤去や片づけが困難となっている。</p>
環境負荷の重大性	<p>放置された産業廃棄物から、悪臭や油分が漏洩するほか、火災の発生や地下水汚染のおそれが指摘されており、周辺環境に大きな影響を与えている。</p> <p>また、景観上の問題も指摘されており、周辺の福祉施設や文教施設にも大きな影響を与えている。</p>
事業の効果性	<p>昨年から〇〇市を含む関係者が一堂に会し、〇〇市〇〇問題対策協議会を立ち上げて対策を協議してきたところであり、関係者が応分の負担を行うことにより、撤去事業を行うことにしたが、経費的な困難性があったことから支援を受けることにより、大きな前進が得られる見込み。</p>
地域の要望	<p>10年以上に亘って悩まされている問題であり、撤去されることは非常に助かる。しかし、撤去された後に再度廃棄物が持ち込まれることは絶対に避けたい為、不法投棄防止の対策も合わせて実施してほしい。</p>
その他の要素	<p>地権者への対応については〇〇市と□□総合振興局の助言が得られ、対応の目途が立っている。</p> <p>また、当事者の責任追及も□□総合振興局において進められており、行政処分や刑事処分の検討も行われている。</p>

事業計画書

期間	令和 4年 8月 ~ 令和 4年 9月		
資金計画	総額	5,000,000円	100%
	・自己資金	3,500,000円	%
	・寄付金他	500,000円	%
	・支援金	1,000,000円	%
事業内容 (具体的に)	<p>・地権者との協議については既に終了しており、了解が得られている。</p> <p>・処理方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 放置された産業廃棄物を現地において選別し、種類別に分けて産業廃棄物処理業者により、〇〇〇処分場まで運搬し、破碎後に埋立処分する。 2) 現地での選別については、関係者のほか、公益社団法人北海道産業資源循環協会の関係者の協力も得ながら進める。 3) 処理に際しては、産業廃棄物処理基準や保管基準を遵守すると共に、委託契約書の締結やマニフェストの交付など廃棄物処理法の基準を遵守する。 4) 一般廃棄物については、〇〇市の委託により〇〇市の最終処分場に搬入して埋立処分する。 		
*原状回復 する場合	廃棄物の区分（一廃・産廃）と種類（分類）	産業廃棄物の木くずとタイヤ、汚泥などの建設混合廃棄物 一部電気製品や家具類などの一般廃棄物が混入	
	廃棄物の推計量（トン又は m3）	約100トン	
	収集運搬方法（延べ車両台数）	5～8トンのダンプ車 約30台	
	処分方法（中間処理・最終処分）	現地選別後、破碎して最終処分	
費用積算根拠	積算明細書及び見積書		

*添付書類

- 1) 積算明細書及び見積書（ただし、総額10万円以上の事業に限る）
- 2) その他必要書類